

入学式を迎えて

1年生代表 澤 華楓

令和7年4月11日、満開の桜の中、私達1年生6名は国立療養所長島愛生園附属看護学校に入学しました。

まだ不安な気持ちはありますが、入学生宣誓では主体的な学習を通して、看護師を目指す覚悟を誓い、看護師への道へと一歩踏み出せたことを嬉しく思っています。また、先輩からの気持ちがこもった暖かい言葉や細やかな気遣いを頂き、学校生活を安心して送ることができます。

これから2年間という限られた時間の中で、看護師として必要な知識・技術・態度を身に着け、仲間と共に支えあい学びあいながら、成長していきたいです。

国立療養所長島愛生園附属看護学校では、ここでしか学ぶことができないことがあります。それは、元ハンセン病患者さまの生きぬいた歴史や思い、考えにふれることができ、人の尊厳と人権擁護や対象の立場に立った倫理に基づく看護について学ぶことができることです。

信頼される看護師になるために、授業や臨地実習、当園の入所者さまとの交流や行事をおして、看護実践力を身に着けたいです。

